

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 今井茂文 幹 事 大津俊彦 会報委員長 柳川清紀



ロータリーの未来はあなたの手に

2009年～2010年度国際ロータリー会長

ジョン・ケニー

第1152回例会 2009年10月29日(木)(晴)

司 会 古谷スミ子副幹事

参加申請書

点 鐘 今井茂文会長

・原 徳郎さん(秦野市役所勤務)

合 唱 「奉仕の理想」「四つのテスト」

幹事報告

祝結婚記念日 河野君(11/3)

[週報受理] 茅ヶ崎

祝誕生記念日 <会員> 桐山君(10/30)

[例会変更通知] 茅ヶ崎 伊勢原中央

祝創業記念日 古谷さん 桐山君(11/1)

[本日の配布物] ロータリーの友

会長報告

スマイル報告

- 先週は例会を休ませていただき、神崎副会長に点鐘をして頂きました。ありがとうございました。
- 11月3日、市民の日には新世代奉仕委員会“トスポール大会”、社会奉仕委員会“秦野3クラブ合同麻薬撲滅キャンペーン”と行事が重なります。多くの方の出席で盛り上げてください。8:30、商工会議所集合をお願いいたします。
- ガバナー事務所より
 - ① 第38回神奈川県ロータリアン親睦テニス会(上野杯)の案内
日 時 11月10日(火)
場 所 湘南ローンテニスクラブ
参加料 ロータリアン 7,000円
家族 4,000円
 - ② 識字率向上に関する実施プロジェクトの問い合わせ
 - ③ ロータリー財団研究グループ交換、チームメンバー

- 今井茂文君 「前回の例会は欠席しまして申し訳ありませんでした。その分、新潟で充分日本酒を堪能してきました。11月3日は社会奉仕と新世代の事業が重なりますが、皆様の参加とご協力をお願いいたします」
- 河野治男君 「誕生日のお祝い、ありがとうございました。早いもので47年になります」
- 桐山晃忠君 「誕生日の記念品と創業記念品を頂き、誠にありがとうございました。これからも楽しく年をとるように生きていきたいと思っています」
- 古谷スミ子さん 「創業記念日のお祝い、ありがとうございます。この日になると、創業をした舅、姑の苦勞を思います。感謝です」
- 高橋幸雄君 「スマイルします」
- 神崎達朗君 「スマイルします」
- 原 郁夫君 「25、26、27日の3日間、福島に行つてまいりました。漆器店めぐりをして、会津RCの

会員数	37名
出席数	32名
出席率	86.49%
前々回の修正	100%

メークアップ	[事前] 三留君(地区) 岩本君(秦野) 高橋(秀)君(伊勢原中央)
--------	---------------------------------------

本日のプログラム	11月5日 ○ クラブフォーラム (会長・幹事) 理事会
----------	---------------------------------------

次週のプログラム	11月12日 ○ 卓話 加藤君
----------	--------------------

メンバーと知り合いになりました」

- 大屋富茂君 「スマイルします。新会員の紹介をよろしく！！」
- 木村真澄さん 「スマイルします」
- 瀬戸 誠君 「明日、いわき市に出張します。いわきの名産は何でしょうか？おいしいものを食べてきます」
- 諸星常平君 「久しぶりの例会にスマイルします」
- 西村隆之君 「スマイルします」
- 山本裕宣君 「久しぶりです。スマイルします」
- 加藤一也君 「スマイルします」

合計 45,000 円

委員会報告

- 会員増強委員会 大屋富茂委員長
新会員の推薦があり、皆様にハガキでお知らせいたしました。11月中に入会式を行いたいと思います。
- 親睦活動委員会 酒井健一委員長
「家族忘年会」について。
日程 12月20日(日)
※劇団四季を観劇し、食事を楽しみたいと思います。委員は例会終了後、お残りください。
- プログラム委員会 児玉秀夫委員長
11月の例会予定について
11月5日(木) クラブフォーラム(会長・幹事) 理事会
11月12日(木) 卓話 加藤君
11月19日(木) 卓話 西村君
11月26日(木) 卓話 酒井君
- 加藤一也君よりお知らせ(事業主の方へ)
新型インフルエンザに家族がかかった場合、濃厚接触者として休ませた時間の給料は払わなくてよいです。
- 安部信三君より
現在流行しているインフルエンザは9割が新型です。判断しにくいです。手洗い、うがいをしっかりとしましょう。

卓話

「四つのテスト」の由来

桐山晃忠君



創案者、ハーバード・J・テラー (ハーブ) は1893年、ミシガン州に生まれる。やり手で卓越したセールス

マン。行動家で信仰心が篤く、道義を重んじる人。

ノースウエスタン大学卒、米国海軍の補給部シクレア石油社に勤務。

保険、不動産、石油リース仲介業を始めた、1925年、イリノイ州デュエル社に入社。ここでシカゴロータリークラブの会員となる。

クラブ・アルミニウム社(倒産の瀬戸際)の再建に入る。社長に就任。自己資金6100ドルを同社に投資。会社の社訓として検討され、四つのテストができあがった。

1942年、国際ロータリー理事のシカゴ、リチャード・ベナー氏がロータリーもこのテストを取り入れるべきだと提案。RI理事会は1943年1月にベナー氏の提案を承認し、四つのテストを職業奉仕プログラムの一つの構成要素とした。今日では四大奉仕部門のすべてにおける不可欠の要素として認識されている。

ハーブはロータリーの創立50周年記念にあたる1954～55年度、RI会長に就いた時、四つのテストの著作権をRIに移譲した。

今こそ必要なのは倫理的誠実さであると言ってもいいでしょう。四つのテストは人々が価値ある目標を追い求める際の指針として活用できます。その目標とは、友人を探し選びその友人を維持すること、周りの人たちと友好関係を築くこと、幸福な家庭生活を作り上げること、自ら選択した事業を専門職で成功を収めること。

“言行はこれに照らしてから”

■真実かどうか

真実は不変であり、時代を超越するものです。真実は正義なくしては存在しえません。ここでは「事実」という言葉を用いるべきでしょう。

■みんなに公平か

顔を突き合わせてとは言わないまでも、腕を伸ばせば届くようなところで激しくやりあうビジネス手法に変わり、公平さを取り入れたビジネスは、お互いの関係を傷つけるよりもその関係向上に役立ってきた。「すべての取引先に対して公平かどうか」という意味。

■好意と友情を深めるか

人は生まれながらにして他者と協力していく存在であり、愛情を示すことは生来備わっている本能です。よりよい人間関係を築き上げ、取引先を増やすかどうか。

■みんなのためになるかどうか

この項目は食うか食われるかを原則とする無慈悲な競争を排除するものであり、それに代わって建設的で創造的な競争を導入するものです。すべての取引先が適正な利潤を得るかどうかの問題なのです。